

製品名: AICDA ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86437**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.09mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:20-1:50,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:24 kDa; Observed MW:24 kDa

抗原情報

遺伝子名	AICDA
別名	AID; ARP2; CDA2; HIGM2; HEL-S-284
遺伝子 ID	57379
SwissProt ID	Q9GZX7
免疫原	ヒト AICDA の合成ペプチド

背景

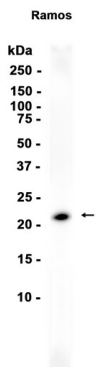
この遺伝子は、シチジンデアミナーゼファミリーに属する RNA 編集デアミナーゼをコードしています。このタンパク質は、免疫グロ

プリン遺伝子の体細胞超変異、遺伝子変換、およびクラススイッチ組換えに関与しています。この遺伝子の欠陥は、常染色体劣性高IgM免疫不全症候群2型 (HIGM2) の原因となります。[RefSeq 提供、2009年2月]

研究分野

-

画像データ



AICDA ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Ramos 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。